

令和2年度第1回小田原市青少年問題協議会 会議録

日 時：令和2年7月21日（火） 午後3時30分～4時35分

会 場：小田原市役所 議会全員協議会室

出席者：守屋会長、石幡委員、大場委員、柏木委員、川瀬委員、川向委員、杉本委員、鈴木委員、瀬戸委員、高須委員、高橋委員、立花委員、露木委員、手塚委員、中島委員、前原委員、眞壁委員、宮内委員、村越委員、和田委員

市職員：【子ども青少年部】杉崎部長、山下副部長

【子ども青少年支援課】内田課長、福田主査

【青少年課（事務局）】菊地課長、横山係長、菊地主任、伊藤主事

傍聴者：1人

議 事：(1) 令和元年度青少年関係事業実績報告について

(2) 令和2年度青少年関係事業計画について

(3) 意見交換 テーマ：若者が活躍できる場の提供について

(4) その他

会議の内容 【議長は会長（市長）】

(1) 令和元年度青少年関係事業実績報告について	
議長	議題（1）「令和元年度青少年関係事業実績報告について」事務局から説明をお願いします。
事務局	資料1「令和元年度青少年関係事業実績報告」について説明
事務局	資料1「7青少年相談事業（1）青少年相談」について説明
議長	「令和元年度青少年関係事業実績報告について」事務局から説明があったが、御質問等いかがか。
議長	御意見も無いようなので、令和元年度青少年関係事業実績報告についてはここまでとして、次の議題へ移る。
(2) 令和2年度青少年関係事業計画について	
議長	議題（2）「令和2年度青少年関係事業計画について」事務局から説明をお願いします。
事務局	資料2「令和2年度青少年関係事業計画」について説明
事務局	資料2「7青少年相談事業（1）青少年相談」について説明
議長	「令和2年度青少年関係事業計画について」事務局から説明があった。コロナ禍において、既に中止を決定したもの、開催方法を変更したもの等あるが、御質問等いかがか。
議長	私が気になっているのは、成人式をどのような方法で開催するかという点だが、事務局の説明のように2回に分けて開催する方法や、別会場を設けての開催等のかたちで、思い出に残るような式にしたい。
議長	御意見も無いようなので、令和2年度青少年関係事業計画については、しっかりと取り組んでいただくことをお願いして、次の議題へ移る。

(3) 意見交換	
議長	議題(3) 意見交換 テーマ「若者が活躍できる場の提供について」 若者の活躍等について、皆様から忌憚のない御意見を伺いたい。
村越委員	<p><青少年育成について></p> <p>私はPTA代表として出席しているが、PTAからは毎年新しい委員が当協議会に出席しているので、この会に先立ち、資料を読み情報収集をした。</p> <p>討議の前に、確認の質問をさせていただきたく、長く従事している委員や事務局にお伺いしたい。</p> <p>当協議会は総合的政策の樹立とのことで、市の全体的な青少年に関することを考える場と解釈しているが、「若者の活躍」を話す前提で、市の状態をどう評価しているのか。何か継続的に取り組まれていること、その上でどのような課題を抱えているか等、今、置かれている状況を前提として伺えれば、これからの議論が深まるが、いかがか。</p>
事務局	<p>青少年行政の枠組みとしては、神奈川県が作成している「育成指針」がある。これに基づき、指導者養成及び子どもが子どもらしくそれぞれの意見を持ちながら生きていくことの支援を行っている。</p> <p>また、子どもの権利条約で定められている、子どもが自分の意見を述べる機会をつくり、遊ぶ権利を保障する等の視点にも配慮し、様々な施策を推進している。</p> <p>課題であるが、青少年育成は、主に地域コミュニティを基盤として進めていくことから、子どもたちのために継続して活動していただける地域のキーパーソンとなる人を見つけることが、課題である。</p> <p>小田原市総合計画の後期実施計画において、地域コミュニティやプレイパーク事業が重点施策として掲げられているが、学校教育や家庭教育では足りない地域における社会教育を中心に進めていこうとしている。</p>
議長	委員の方には、これまでのご経験で追加をしたいことがあったら、御発言をお願いしたい。
石幡委員	<p><地域の見守り拠点づくり推進事業について></p> <p>私は大窪地区の自治会総連の会長をしているが、子どもの居場所づくりということで「からたちハウス」という子ども食堂を60区と61区の自治会で支援をしている。</p> <p>今まで、この団体は荻窪地区を拠点に活動していたが、この3月から板橋公民館に拠点を移して活動したいという主催者の申し出があったので、自治会で協議し、受け入れることとなった。</p> <p>近隣住民に周知して、3月にデモンストレーションを行ったところで、新型コロナウイルス感染症の拡大により、長らく活動を休止していたが、7月から活動を再開している。</p> <p>子ども食堂を運営する上で、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について、もっと気を付けていかなければならないと考える。</p> <p>7月10日には、検温・手洗いや3密を避けること等の初歩的事項を徹底し</p>

	<p>てもらいたい旨を伝え、感染防止対策を図る、そのような内容を文書にして主催者に提出した。</p> <p>我々は、市民活動として子どもたちのために活動しているが、知識や情報に洩れもあるので、これを所管する部署が文書にして主催者に提出してもらいたい。</p> <p>今後、活動を続けていくためには、そのような衛生対策を講じて、それを守った上で、安心・安全に活動していくべきである。</p>
事務局	<p>先般、厚生労働省から、コロナ禍においても子ども食堂の活動を継続してもらいたい旨の通知が、県を通じて届いた。</p> <p>お弁当を配ることや子どもたちの安否確認をするための声掛け等を行って欲しいという趣旨のものであったので、該当情報のホームページのURLを、各子ども食堂に一斉メール送信して周知した。</p> <p>新型コロナウイルス感染症に関しては、現在、神奈川県警戒アラートが出ており、事業スピードが鈍っているが、少しずつ活動再開に向けて動き出しているところである。これを機に、文書を配布する等何らかの検討をしていきたい。</p>
石幡委員	<p><地域の担い手不足について></p> <p>自治会総連合では、敬老行事等でも食事提供をしないように等の連絡を受けているが、子ども食堂については、子どもたちに勉強等を教え、居場所として開放するとともに食事を提供することを目的として活動している。</p> <p>食事については、私も月に1回、自宅で調理後すぐに届けている。</p> <p>勉強を教えるという点では、役員の中で十分に賄えているが、料理を作る、紙芝居をやるといったマンパワーが不足している。</p> <p>回覧で従事してくれる人を募集したところ、1～2名が協力したいと名乗り出てくれた。</p> <p>地域として、この活動をどうしていくべきか考えを深めているところである。</p>
和田委員	<p><若者とフリースクールについて></p> <p>参考になるか分かりませんが、からたちハウスの活動内容を聞くと、フリースクールの概念も含まれているように思える。</p> <p>フリースクールは、神奈川県教育委員会県西教育事務所が担当で、神奈川県子ども教育支援課に「学校フリースクール連携協議会」があり、神奈川県全体のフリースクールを管轄しており、私はその会長をやっている。</p> <p>神奈川県教育委員会から注意すべき事項についてのお知らせや、実情を把握するアンケート等の通知が逐一届くので、もし必要があれば、この協議会とつながっていただき、情報収集等していただければと思う。</p>
議長	<p>時間も限られているので、その他、御意見や御発言はいかがか。</p>
宮内委員	<p><青少年団体育成事業・体験交流学習事業について></p> <p>最近の傾向として、自己肯定感が低い子どもが増えたと感じる。</p>

	<p>自己肯定感の低い子どもたちやその子どもたちが大人になったときに、行政等が提供しているいろいろな活動に参加をしてもらえるのだろうかという危惧がある。</p> <p>自治会でも地域行事を行っているが、そのような人は、なかなか行事に参加せず、誘っても来てくれない。</p> <p>受け入れる側も「来てくれてありがとう」という声掛けではなく「どうして今まで来なかったのか」という態度で接してしまう。</p> <p>そうすると、折角、参加してくれたにも関わらず、そこで終わってしまう。</p> <p>活動の機会を提供する場を設定するのも良いが、改めて、どのような人に参加してもらいたいかを考える必要がある。</p> <p>自己肯定感の低い子どもたちにどのように接すればいいか、そのようなことを教えてもらえる研修等があると我々も活動しやすくなる。</p>
議長	<p>皆様、様々な活動をされている中での悩みかと思うが、今日は様々な立場での御経験をお持ちの方も多いため、御自身の経験から、子どもたちとの接し方等について御発言がありましたらお願いしたい。</p>
高橋委員	<p><世代をつなぐ若者の支えあいについて></p> <p>小田原市体育協会の副会長も務めていて、体育協会では「する・見る・支える」という考え方がある。</p> <p>「する」ことは、自分が何か活動することには慣れている。</p> <p>子どもが行事に参加すると大人が「見」に来る。</p> <p>その中で学んで欲しいことが、「支える」ということ。</p> <p>地域の健民祭等では、ボランティアの小・中学生が地元体育協会へ積極的に協力してくれているが、その子たちに大人がやっていることを見せる。</p> <p>ジュニアリーダーも同じで、次に、シニアリーダーにステップアップするというのが先程の報告でもあったが、どの程度、移行するのが重要である。</p> <p>それが、次の段階へ繋がっていかないと育成が途切れてしまう。そのあたりを支えていかないといけない。</p>
議長	<p>次の段階へ繋がらないとしたら、何が課題なのか分析していく必要がある。</p>
柏木委員	<p><青少年団体育成事業について></p> <p>子ども会の件について前回の青少年問題協議会でもお話ししたが、市子連に加入していない子ども会については、市子連が救うのではなく、行政に救って欲しいと考えている。</p> <p>昨年度に、子ども会への支援について依頼し、その際は検討するとのことだった。</p> <p>先程、今年度の新規事業について御説明があったが、これは市子連加入団体のみ対象とのことだが、そうではなく、市子連以外の子ども会の存続を支えて欲しい。</p>

	<p>地域では、市子連は役員が重労働だから地域の活動のみやろうということで、市の連合を抜けて、休会状態になっている。</p> <p>その休会になっている子どもたちも行事に参加させてほしいと頼んだが、保険のこともあり市子連に入っていないと参加できないと回答をいただいた。</p> <p>そこを行政に支えてほしい。</p> <p>自治会に聞けば、市子連未加入数も分かるので、是非、その数を把握していただいて支援して欲しい。</p>
事務局	<p>子ども会活動が、年々先細りになっていくことに危惧感はある。</p> <p>対応策として、今年度は、子ども会支援に係る新規事業を立ち上げたところである。</p> <p>これは、パイロット事業的なもので、必要があれば拡大も検討していく。</p> <p>保険については、加入手続き等の関係で、連合に属していることを前提としているが、今後、市としてどのような支援ができるか検討していきたい。</p>
議長	<p>終了時予定時刻となったため、意見交換会を終了する。</p> <p>限られた時間ではあったが、皆様から若者や青少年に対する思いをはじめ、学校や地域等における若者や青少年の現状や様々な取組、また問題点や今後の課題について、貴重な御意見をいただいた。</p> <p>皆様からいただいた御意見により、学校や地域等における若者や青少年の現状や各種取り組み、また、問題点や今後の課題について情報共有が深まった。</p> <p>市としても、今後の青少年育成事業等に生かしてまいりたい。</p> <p>また、本日御出席いただいた皆様の、今後の育成活動のヒントとなれば幸いです。</p> <p>本日は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、短い時間での会議となった。</p> <p>お時間の都合等で、発言がかなわなかった御意見等あったら、別紙連絡票にご記入いただき、事務局に御提出願いたい。</p>
(4) その他 / (5) 閉会	
議長	<p>議題(4)その他として、皆様からいかがか。</p> <p>委員の方々からは無いようだが、事務局からいかがか。</p>
事務局	<p>次回の日程調整等を事務局から説明</p>
議長	<p>他に無いようなので、以上をもって本日予定した議題はすべて終了した。</p> <p>委員の皆様方におかれては、お忙しいところ御協力いただき、誠にありがとうございました。</p>